

箱の推測

- 1 自治体名：中国遼寧省
- 2 発表者名：孫 乙萌 (SUN Yi Meng) 東北育才バイリンガル学校 1 年生
- 3 活動期間：2017 年
- 4 活動場所：瀋陽師範大学と瀋陽万達デパート
- 5 活動参加人数：100 人
- 6 発表要旨：

中国では、今、物流・速達業が発達し、その包装・梱包材の再利用が問題になっている。瀋陽師範大学の学生たちは、市民の環境保護意識を目覚めさせるために、捨てられていた段ボールや箱などを使って芸術品やアクセサリなどを作ったり、分類したり、リサイクルしたりすると同時に、積極的に低炭素社会を構築するよう呼びかけた。また、外国人の友達を誘って、一緒に環境活動に参加した。

ごみは場所を間違えられた資源である。いかにこれらの資源を利用すべきか、国や自治体の力だけで解決するのは難しいので、ボランティアの協力やマスメディアの宣伝が不可欠である。

廃棄された段ボールや箱の再利用を通して、ごみがどのように宝物に変身できたかについて確認することができ、さらに、廃棄物分類の重要性と方法について把握でき、環境保全の意識が高まった。